

実習生の先生、さようなら。お疲れ様でした。

5月30日から行っていた教育実習が、17日(金)に終了しました。館先生は、映像を使って視覚に訴えるなど、いろいろ工夫してがんばってくれました。

今、「教師」として教壇に立っている私たちも、教育実習のときはものすごく緊張したり、落ち込んだり(授業がうまくいかなかった)したものです。今となっては、それも懐かしい思い出ですが…。そんなとき、心の支えになっていたのは、生徒たちとのふれあいであり、生徒の笑顔(時には励ましの言葉)でした。館先生も、私たちへのお別れの挨拶で同じようなことを言っていました。職場体験が間にはさまっていたので、3日間みんなと接する時間が減ってしまったのは残念でしたが、これで、館先生にとっての「職場体験」も無事終了です。お疲れ様でした。

※館先生の画像省略

- 今日で館先生が最後。最後に理科の授業を受けられてよかったです。先生になるために頑張してほしいです。
- 館先生とのお別れ会がさみしかった。
- 館先生へ。理科の授業はすごくわかりやすかったです。おしゃべりもできて楽しかったです。これからもがんばってください。 《 最終日、各クラスでミニお別れ会。生徒からメッセージを渡される館先生 》



《 1組 》



《 2組 》



《 3組 》

15日(水)の5限目の学活の時間に体験先へのお礼の手紙を書きました。また、17日(金)6限目の総合の時間には、職場体験のようす・感想を個人新聞にまとめました。お礼の手紙には、みんな自分の感謝の気持ちをしっかりこめることができましたか。体験は終わっても絆はずっと続きます。

《 生徒のデイリーライフより 》

- お礼の手紙をしっかりと書くことができました。
- 職場体験で、3日間ともゆい組(3～4歳)で活動した。

みんなとってもいい子でとても楽しくて、学校で授業するのに帰ってくるのが、悲しかったです。

- 今日の学活で、職場体験の手紙を書いていろんな体験をしたことを思い出しました。職場体験は楽しかったです。
- 道徳の感想で、認知症気味であってもやさしく接することが大切だと思った。職場体験の時にも、そういう方の話を聞いて、同じ話だけれど、こちらからの質問を変えたいとか、楽しくする方法はいくらでもあると思う。

